

ソーラー通信



発行/株式会社大潟村カントリーエレベーター公社

2019.1 No.281

カントリー農業通信クラブ「CACCO」

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南一丁目60番地 TEL 0185-45-2215・FAX 0185-45-2280
お米注文専用：☎0120-45-3388 インターネットURL：http://www.ogata-ce.co.jp/
営業時間▶8:30~17:00 休業日▶土・日・祝祭日

主な内容

- 新年の挨拶……………②
- 冬の秋田 道の駅あきた港……………②
- 祝！文化遺産登録！なまはげ館探訪……………③
- 味噌加工……………③
- 潟吉君の田んぼ日記……………③
- クイズまるごと大潟村・編集後記……………④



新年明けましておめでとうございます。今年の干支は亥。イノシシの肉は万病に効くとされており、亥年は無病息災を象徴する年であると言われています。
私共のソーラーライスも皆様の健康づくりの一助になる事を願っております。
今年もカントリーエレベーター公社、そしてソーラーライスをよろしくお願い致します。
(株)大潟村カントリーエレベーター公社 役員一同

表紙写真：12月11日撮影

去年はソーラーライスをご愛顧頂き誠にありがとうございました。
本年も変わらずソーラーライスをよろしくお願い致します。

新春 お年玉プレゼント

平成31年1月中にお米を購入下さいました方の中から
抽選で5名様へポイント50点プレゼント致します。

当選者は2月号ソーラー通信に記載致します。

ご注文
専用

TEL 0120-45-3388 (8時30分~17時受付)
FAX 0120-65-2280 (24時間受付)
MAIL ce-kome1@atlas.plala.or.jp (24時間受付)

ご不明な点は上記 ご注文専用 までお問い合わせ下さい。

平成31年1月下旬から

チューリップの
出荷が始まります。

摘みたてのチューリップの
春の香りを添えて、
贈り物にいかがですか。

御予約
承ります

※切り餅のご購入はお早めをお願いします。
在庫がなくなり次第販売終了となります。

新年の挨拶

株式会社 大潟村カントリーエレベーター公社 代表取締役社長 小玉 公彦



新年明けましておめでとうございます。

皆さまには日頃より、当社並びに「ソーラーライス」をご愛顧賜り、社員一同心から感謝申し上げます。

昨年のお米は、田植え終了後の低温や日照不足に加え、猛暑や台風等が影響したため、前年を大きく下回る収量でした。近年、毎年のように自然災害が各地で頻発しており、当地でもその影響を大いに受けるなど、天候を予測できない農業の難しさを改めて痛感させられた年でもありました。

さて、当地大潟村が昭和39年に誕生してから50年が経ち、戦後の食糧難を解消するために全国から選抜された入植者の50周年を祝う記念式典が開催されております。入植当初は、日本海からの強風に晒される慣れない環境下での農作業、軟弱なヘドロ地盤との闘いや直播栽培の失敗など、苦難続きのスタートだったようです。現在では入植世代の多くの方は、既に2世や3世の後継者に経営移譲をされておりますが、米作りに賭ける気概と情熱は未だ色褪せていません。今日に至るまで日本を代表する「あきたこまち」をはじめとするお米を提供できるようになったのは、このような入植者である先人達の労苦が礎になっているのだということを改めて感じております。

当社も来年創立50周年を迎えます。これまでの皆様からのご支援に感謝しながら、尚一層お客様の期待に応えられるよう邁進してまいります。また、安全・安心な「ソーラーライス」をお届けできるよう、本年も万全を期してまいりますので、引き続きご愛顧下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆さまにとって良いお年でありますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

ソーラーライスの会 会長 中島 達也



新年あけましておめでとうございます。昨年は我々生産者にとって十数年ぶりの不作の年となりました。8月の低温、高温、台風被害で、登熟不足となったことが一因だと思われます。

そんな中でも、卓越した栽培技術でもって平年並みの収量を確保した優秀な生産者もいます。天候に大きく左右されない多収穫・良食味米生産の技術を共有して、カントリー米全体の栽培管理の向上に結び付けていかなければならない。そう改めて感じさせられた1年でした。今年こそは、反省をばねに、豊作の年にならんことを祈念しております。

消費者の皆さん。いつもカントリー公社のお米をご購入いただきまして、ありがとうございます。キャンペーンで直接お客様に買っていただくと、「質、量ともに、もっともっとおいしいお米を提供していきたい。」という思いにかられます。

今後とも、カントリー公社のお米、我々の生産意欲の結晶を買い支えていただければ幸いです。

冬の秋田

道の駅あきた港

大潟村にある「道の駅あきた港」は、2019年で道の駅に登録されてから11年を迎えます。今でもその人気は高く、多くのお客様が全国各地から訪れています。しかし、秋田県には人気の高い道の駅が他にもあります！今回はそのうちの一つ「道の駅あきた港」をご紹介します。

秋田港に立地するこの駅は「セリオンタワー」という展望タワーを備えています。先日、タワーのガラス窓に、金足農業の吉田投手がサインを残したことで全国ニュースにも取り上げられました。この道の駅に隣接している、ガラス張りの温室「セリオンリスタ」は、吉田投手が日本ハムファイターズと仮契約した際の会見場所に選ばれていて、会見の様子を展示したブースも用意されています。タワーのサインもこちらのブースも、たくさんのお客様が笑顔で見つめていました！

秋田市にお立ち寄りの方は、こちらの道の駅で吉田投手のサインと日本海の眺望を楽しんだ後、是非大潟村の特産品をお買い求め下さい！



祝! 文化遺産登録!

なまはげ館探訪

第13回ユネスコ無形文化遺産保護条約政府間委員会において、「男鹿のナマハゲ」を含む全国の来訪神行事10件が「来訪神：仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。大晦日の晩、男鹿の各集落の青年たちが鬼の姿に扮し「泣く子はいねが〜、親のいうこと聞かぬ子はいねが〜」と地域の家々を巡る、雪の秋田を象徴する行事です。地元の子供たちにとっては恐ろしいナマハゲですが、怠け心の戒めや無病息災など、幸せをもたらす神とされています。先日、男鹿市のなまはげ館という施設に行ってきました。なまはげ館にはナマハゲ行事を映像で紹介するコーナーや、地元で使用されているナマハゲ衣装の展示コーナー等があります。男鹿のナマハゲといっても、集落ごとに多様な姿をしています。それらは世間に知られているややコミカルなナマハゲに比べると、より凄みがあり威圧感を感じました。なまはげ館の隣にある男鹿真山伝承館ではナマハゲ行事を体験できますが、とても本格的なので心の準備が必要です(笑)。男鹿市は大潟村と隣接しておりますので観光の際は共々によろしくお願い致します。



味噌加工

毎年12月から1月にかけて、大潟村では「味噌作り」が行われます。4日間の工程で行われ、大潟村農協の加工センターにある機械を使用して作ります。どうやら味噌をこの時期に作るのには、農閑期だからという理由だけではないようです。温度が低い方がゆっくり時間をかけて発酵し、味に深みが出てより美味しく仕上がる事。更に、雑菌の繁殖がしにくいからのようです。先人たちの知恵には感心しますよね!大豆、米、麹菌、塩という、とてもシンプルな材料で出来ている「味噌」。あとは微生物の働きによって熟成が進み、味が変わっていくのを待つだけ。まさに「日本の味」です!!

実は私、今まで味噌をお店で購入した事がないんです。一人暮らしをしていた時も、米と味噌はあたり前のように送ってもらっていました。そして私も子を持つ母となり、我が子に「味噌はやっぱりお母さんの手作り味噌が一番だね」と言ってもらえるように受け継いでいきたいです。化学調味料や添加物が入っていない昔ながらの味。未来を担う子供たちに、日本の味噌本来の味を伝えていきたいと改めて感じました。



鴻吉君の田んぼ日記

12月

秋の沖縄①



11月の頭に、妻と沖縄旅行に行ってきました。沖縄本島と古宇利島を周遊する日程での、お米に関わるような関わらないような(笑)お話を。

さて、旅行前からですが妻はとにかく「お土産」を気にしているようで、リーズナブルにお土産を購入出来ると評判の、現地大型スーパーへと、早速レンタカーを走らせます。ちなみに妻が旅行中にハンドルを握ることは一度もありませんでした(笑)!

お土産選びは大層時間が掛かると予測されたので、私は到着するなり、お米売り場へ。そこには一度も見たことが無い名前、いかにも沖縄な包装デザインの5kg袋がたくさん!ひとつを手にとり、詳細を見てみると…あれ?ブレンド米だこれ。こちらではブレンド米のニーズが高いようで、販社が自社独自のブレンド配合に名前をつけているのが多かったです。

なるほどな〜と思いながら「あきたこまち」を探すもここでは見つからず。この旅行中に、あきたこまちに出会うことはあるのかどうか!?次号に続けさせていただきます(笑)

By 三代目鴻吉

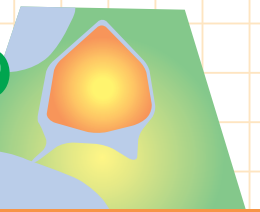




クイズ

まるごと

大潟村



~QUIZ from OgataVillage~



新年明けましておめでとうございます。皆様良いお年をお迎えのことと存じます。今年もクイズまるごと大潟村を宜しくお願い致します。

さて問題です。当社は昭和45年3月創業で今年創立 周年を迎えます。さて何番でしょうか？

つぎの①②③のなかから選んでお答えください。

① 5年
② 500年
③ 50年

平成31年2月15日必着

- ハガキにて応募下さい！
- 正解者の中から抽選で10名の方に大潟村特産品を進呈致します。
- 当選者の発表はソーラー通信平成31年3月号に掲載致します。

応募方法	応募先
1月号 ①氏名 ②年齢 ③〒 住所 ④電話番号 ⑤答え	〒010-0444 大潟村カントリー エレベーター公社 「クイズまるごと大潟村」係
ひとこと	秋田県南秋田郡大潟村 字南一丁目60番地

11月号 (No.279) クイズ当選者発表

北海道 佐藤様	東京都 長谷川様
千葉県 溝口様	埼玉県 石井様
埼玉県 赤羽様	東京都 大栗様
神奈川県 藤本様	大阪府 林様
東京都 大門様	東京都 石塚様

前々回クイズの解答

正解は
② 切り餅でした。



問題 お歳暮の季節が近づいてまいりましたね。キャンペーン期間中お歳暮でお米を贈って下さった方へ をプレゼントしています。さて何番でしょうか？

お知らせとお願い

- ★お米の交換は着日から10日以内とさせていただきます。(お気づきの点がございましたら、ご連絡下さいませよう宜しくお願い致します。)
 - ★ポイントの交換はお米と一緒にご注文下さいませようお願いします。サービス品のみの発送には送料がかかりますのでご了承下さい。
 - ★年間予約の変更等は発送日の1週間前までにご連絡下さい。
 - ★当社ホームページよりお米のご注文ができるようになっております。
- ※ご不明な点がございましたら、営業時間内(8時30分~17時) 0120-45-3388までご連絡下さい。

編集後記



某局のドラマを毎週楽しみに観ていました。下町の工場を舞台に、その社長と社員たちの挑戦を描くあの人気ドラマ。今シリーズでは自動運転の農業機械開発について描かれていました。大潟村でも過去に無人トラクタの自動操縦やGPSを使った田植え機の自動運転などの実演が行われたことがあり、実際に目の当たりにしてとても驚いた事を思い出しました。何年か先の未来の圃場では、農業機械の無人化がごく普通の光景になるのでしょうか。